

北海道庁本庁舎 耐震改修事業 見学会

一般社団法人 北海道建築士会

一般社団法人日本建築構造技術者協会北海道支部

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、北海道庁本庁舎耐震改修事業の現場見学会を開催することといたしましたので、参加希望の方は、申込書に必要事項をご記入の上、事務局までお申し込みください。

なお、定員がいずれも25名となっておりますので、先着順とさせていただきます。お申し込みの結果は、応募者全員にご連絡させていただきます。当日の集合場所などの詳細は、結果とともに参加決定者にのみご案内させていただきますのでご了承ください。

●スケジュール

開催日:9月12日(金)・10月3日(金)・10月10日(金)(いずれも平成26年)

時間:第1回 13:30~15:00 第2回 15:30~17:00

* 現場事務所で概要説明の後、12名程度の2班に分かれて現場を見学します。

参加無料

●募集定員 各回とも25名(3日×2回×25名=150名)

●申し込み方法 下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、申込み締切日までに事務局へお申し込みください。

●申し込み締切日 9月12日(金)分 ⇒ 9月4日(木)迄
10月3日(金)・10月10日(金)分 ⇒ 9月18日(木)迄

●申し込み結果 各締切日目の翌日にメール又はFAXにてご連絡いたします。

●注意事項

※いずれかの回のお申込みとなります。複数回にお申込みすることはできません。

※応募多数によりご希望の日時に参加できない場合で、ほかの日時に空きがある場合はご案内させていただきます

※JSCA・建築士会の会員のみの参加です。(一般の方のお申込みはお受けできません)

【北海道庁本庁舎 耐震改修事業 見学会申込書】

参加者氏名	所属団体(該当に○)	建築士会会員のみ記入	
		所属支部名	会員番号
	JSCA・建築士会		
ご連絡先電話番号 ()- -	勤務先・自宅・携帯 -	申込み結果通知先 Eメール: FAX ()- -	Eメール・FAX
参加希望日 ★下記のうち、いずれか一つを選び○をご記入ください			
開催日 時間	9月12日(金)	10月3日(金)	10月10日(金)
13:30~15:00			
15:30~17:00			

問合せ先・申込み先

(一社)北海道建築士会及び JSCA 北海道支部 事務局 担当:秋吉

TEL 011-251-6076/FAX 011-222-0924

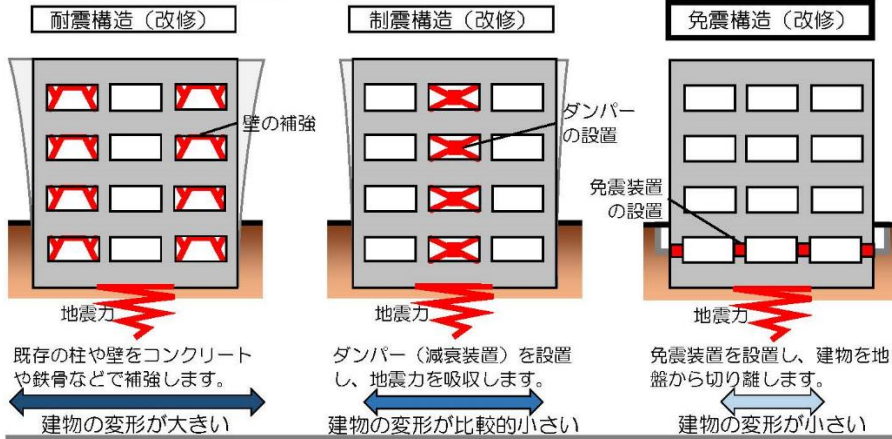
E-mail : akiyoshi@h-ab.com

北海道本庁舎耐震改修事業

1 概要

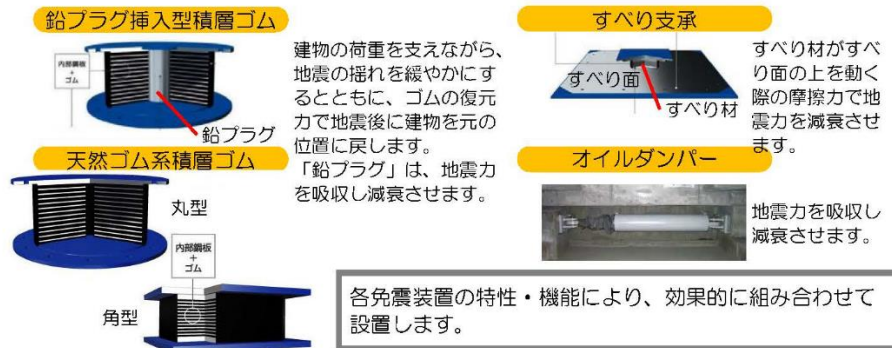
敷地面積	58,360.50 m ²
建築面積	3,585.75 m ²
延床面積	57,792.82 m ²
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造/地下2階、地上12階、塔屋3階
竣工年月	1968年(昭和43年)5月
事業期間(設計・施工一括)	2012年(平成24年)12月26日~2016年(平成28年)1月31日
受注コンソーシアム	設計: (株)竹中工務店、(株)ドーコン 施工: (株)竹中工務店、丸彦渡辺建設(株)、(株)田中組 工事監理: (株)ドーコン

2 免震構造(免震改修)について

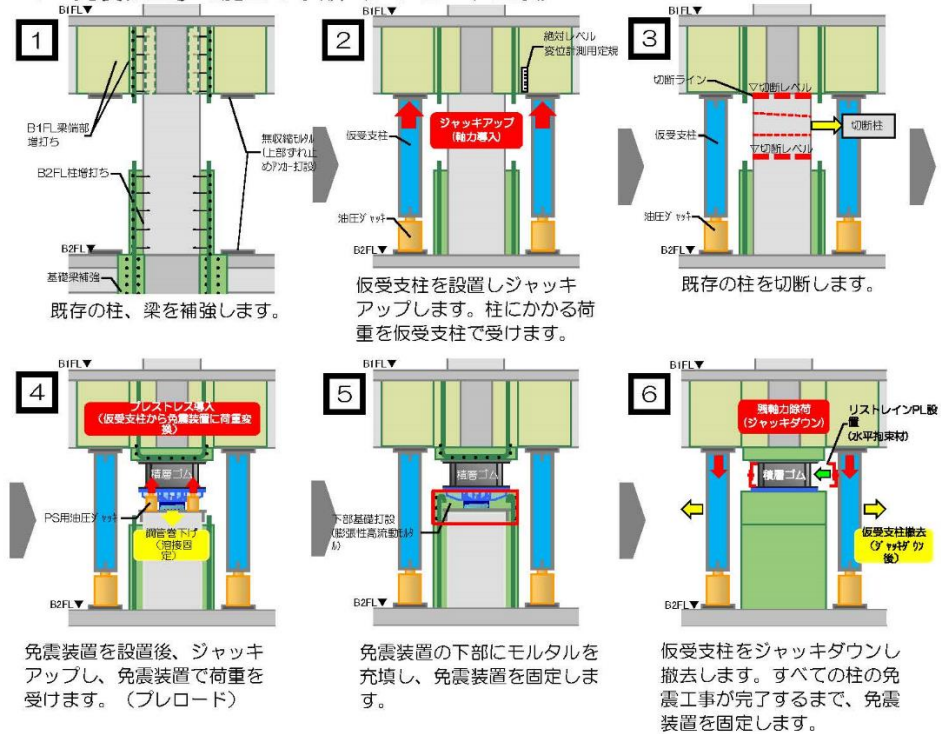


免震構造とは、地震に耐えるように建物の強度などを増加させるのではなく、免震装置により建物を地盤から切り離して、建物自体に大きな力(地震力)が作用しないようにする構造です。

3 免震装置について



4 免震化工事の施工の手順(プレロード工法)

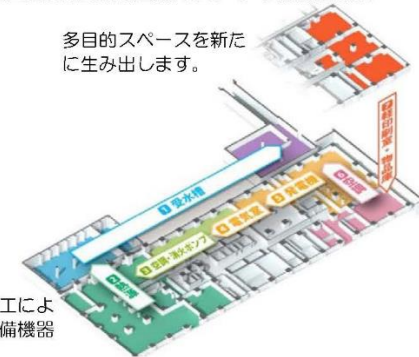


仮受支柱の設置・ジャッキアップから、仮受支柱のジャッキダウン・撤去まで、26日間程度の期間を要します。柱2~4本を一組として工事を進めます。

5 設備機器の更新・省エネルギー化と災害応急対策拠点としての機能強化

免震化と同時に地下2階のすべての電気・空調設備機器を更新し、省エネルギー化を図ります。

設備機器の更新により、余剰空間を創出し、多目的スペースとして活用します。災害発生時には帰宅困難者等を受け入れる緊急対応スペースとして活用します。



設備機器を順次移転しながら更新していくローリング施工により、執務環境への影響を最小限にしながら、免震化と設備機器の更新を同時に進めます。

今回の現場見学は、左記の「4 免震化工事の施工の手順」のうち、いずれかの工程になります。